

基本問題 <小学校6年 「拡大図と縮図」>

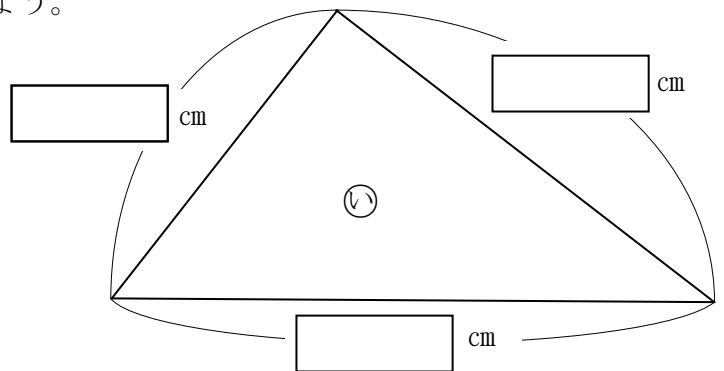
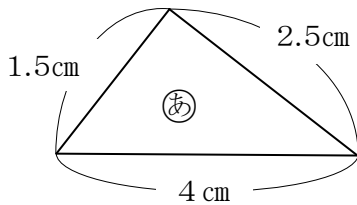
年 組 号 名前

1 にあてはまる言葉や数をかきましょう。

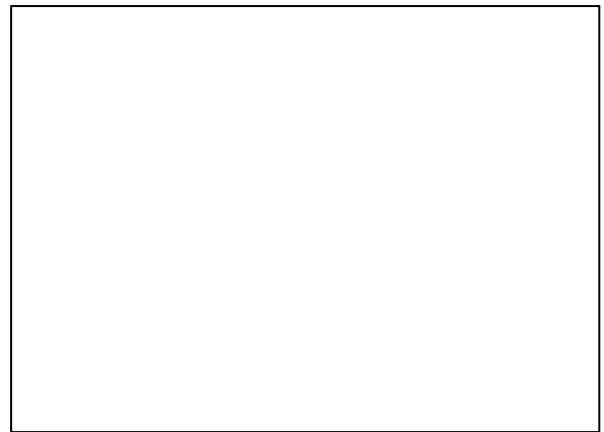
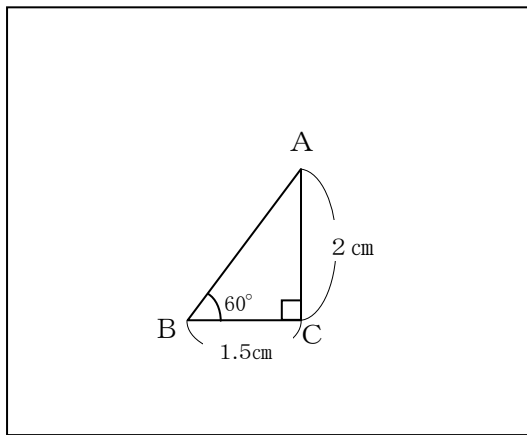
ある図形を、その形を変えないで、大きくすることを するといいます。また、ある図形を、その形を変えないで、小さくすることを するといいます。

2 次の㉑の三角形は、㉒の三角形の2倍の拡大図です。

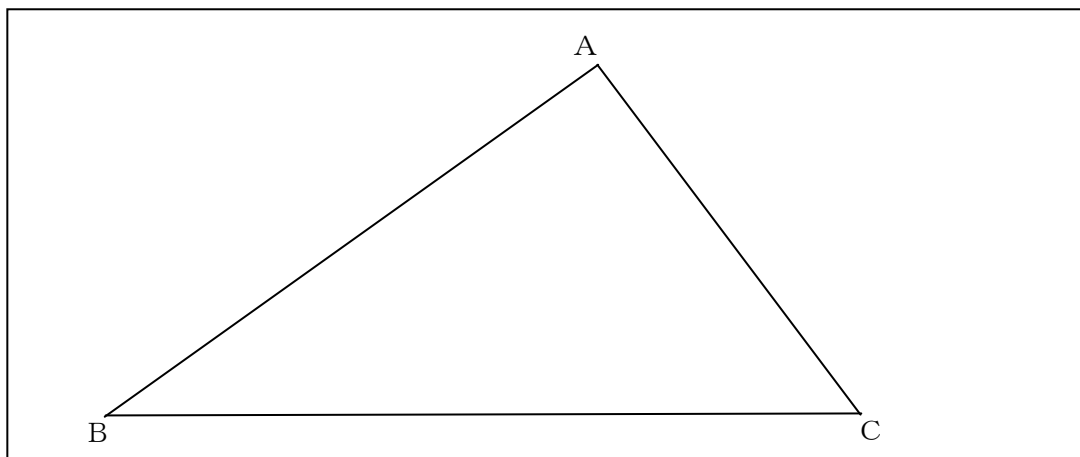
にあてはまる数字をかきましょう。



3 次の三角形ABCを2倍に拡大した三角形DEFをかきましょう。



4 頂点Bを中心にして、三角形ABCの $\frac{1}{2}$ の縮図DBFをかきましょう。



基本問題 <小学校6年 「拡大図と縮図」>

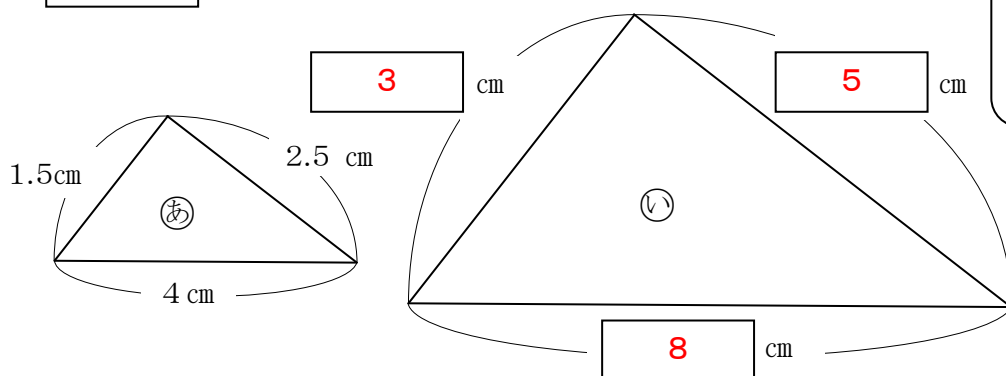
答えとポイント

1 にあてはまる言葉や数をかきましょう。

ある図形を、その形を変えないで、大きくすることを **拡大** するといいます。また、ある図形を、その形を変えないで、小さくすることを **縮小** するといいます。

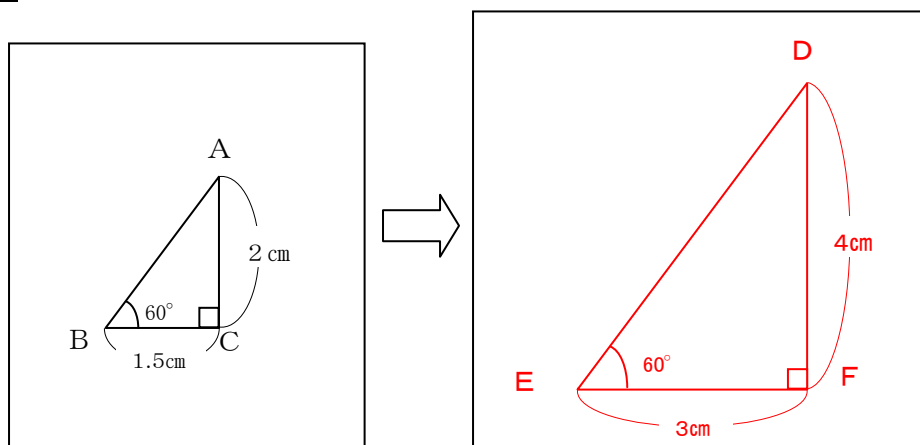
2 下の①の三角形は、②の三角形の2倍の拡大図です。

にあてはまる数字を入れましょう。



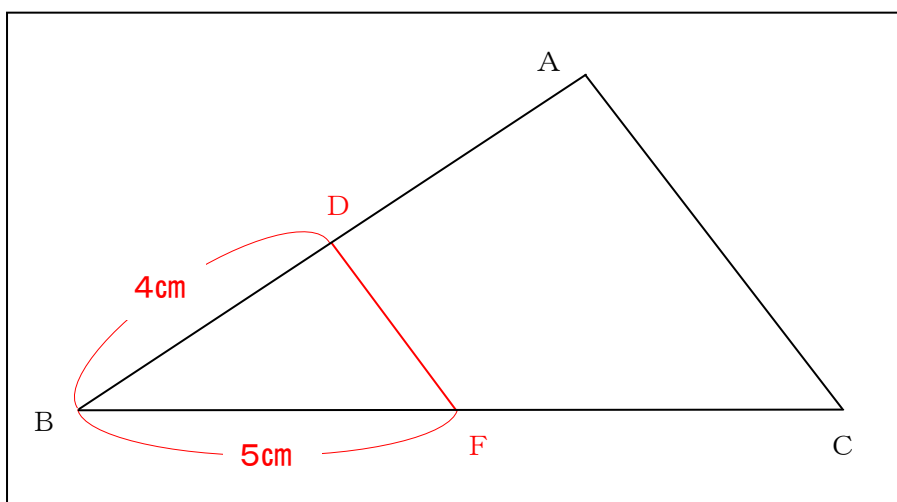
【ポイント】
2倍の拡大図なので、辺の長さをすべて2倍にします。

3 次の三角形ABCを2倍に拡大した三角形DEFをかきましょう。



【ポイント】
合同な三角形のかき方を使います。
2倍の拡大図は、角の大きさを同じにして、辺の長さを2倍にします。

4 頂点Bを中心にして、三角形ABCの $\frac{1}{2}$ の縮図DBFをかきましょう。



【ポイント】
辺BC, 辺BAの長さはじょうぎを使って測ります(辺BC10 cm, 辺BA 8 cm)。辺BC, 辺BAの長さをそれぞれ $\frac{1}{2}$ したところにしるしをつけて点F, 点Dとし、線で結びます。角Bの大きさは変わりません。